

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2022/03/07号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ウクライナ情勢悪化の一途でゴールド上昇

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前回のレポートは「記憶に残る一週間になりました。」と書き始めましたが、今週は残念ながらそのリスクはさらに深刻なものとなりました。24日にロシアのウクライナ侵攻が始まり、ゴールドは大きく上昇したあと、それがピークとみたマーケットは直後に下げ、前々週の引けは1888ドルでしたが、週末に西側が見送るとみられていたSwiftからのロシアの銀行を排除する経済制裁を決定し週明けのマーケットは1922ドルと金曜日からの引けから大きく上げてオープン、ウクライナ情勢はそこから悪化する一方で、ロシアの侵攻はさらにその激しさを増し、ゴールドの上昇は止まらず、金曜日にはロシアが原発を砲撃したというニュースからさらに大きく上昇し、24日につけた高値とほぼ並ぶレベルで一週間が終わりました。円建てのゴールドも歴史的な高値をつけた24日と同じ7275円をつけ、ほぼそのレベルで週が終わり、ウクライナ情勢が何ら好転する様子はなく、さらなる高値を迫る展開になりそうです。米国の雇用統計が金曜日に発表され、NFPが40万人増市場予測に対して67.6万人増となり、その瞬間1959ドルから1944ドルまで下げましたが、そこは激しく買われてあっという間に上昇。目の前の危機 clear and present dangerに経済指標による下げは絶好の買い場を与えた結果となりました。地政学リスクでの上昇はそれが解決するとその上げた分は必ず下げるのが歴史的な経験則ですが、その「解決」の糸口が見えない現在、まだまだ上昇の余地はありそうです。これは安全資産とされる貴金属のみならず、原油、石炭、天然ガスをはじめとするエネルギー、そして小麦をはじめとする穀物なども同様であり、先週はすべて記録的な上昇を記録しており、インフレのさらなる加速が心配されます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

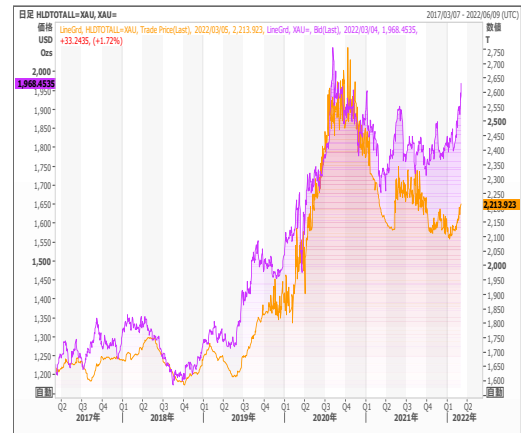
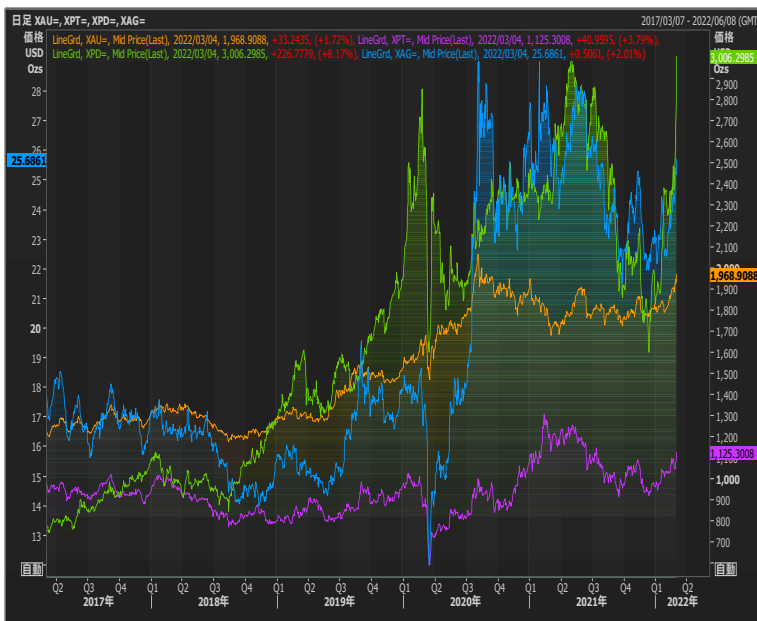
金ETF証拠金取引|WEEKLY REPORT

【マーケット・トピック】

貴金属相場へのロシアの影響

ロシアは世界有数の貴金属生産国です。ゴールドは中国の368トンに次いで331トンで世界第2位（2020年）、プラチナは南アが生産量ではダントツですが、それに次ぐ第2位、シルバーは第6位、パラジウムでは世界の生産の約45%を占めて、南アとの僅差ですが世界第1位です。西側の経済制裁の結果としてロシアからの供給に対する不安が膨らみ、それらの商品の価格が上昇するのは必然の成り行きだと言えるでしょう。ゴールドとシルバーは安全資産として買われていますが、パラジウムは具体的な供給不安で価格が上昇しています。先週、パラジウムは3000ドルを超えて、歴史的な高値を更新しました。（↓チャート）また小麦をはじめとした穀物や原油、天然ガスそして石炭といったエネルギーも急激な価格急騰となっています。商品市場の価格高騰は世界経済に大きな影響を与えつつあります。すでに上昇しているインフレにさらなる上昇圧力を与えているのは確かです。地政学が相まってインフレ圧力はより強くなっていきそうです。

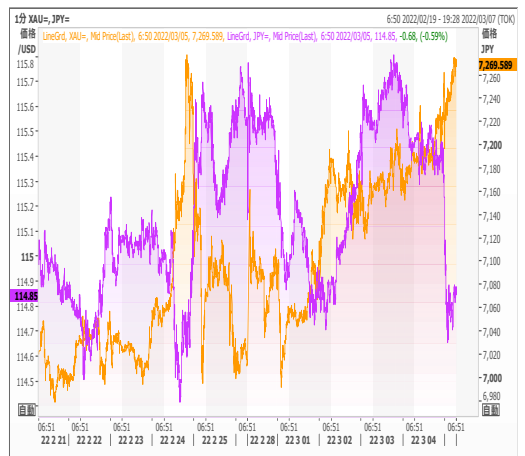
貴金属価格の動き（過去5年）



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

